

渡島西部広域事務組合
【松前町・福島町・知内町・木古内町】

海峡

第
68
号



すべては町民のために！

～海峡68号の主な内容～

- | | | | |
|----------------|-----|--------------|-----|
| ・議会第1回定例会 | P 2 | ・消防本部からのお知らせ | P 6 |
| ・令和7年度建設事業等計画 | P 3 | ・職員の異動 | P 7 |
| ・令和7年度予算の概要 | P 4 | ・各消防署の活動 | P 8 |
| ・衛生センターからのお知らせ | P 6 | ・新採用職員の抱負 | P 8 |



渡島西部広域事務組合ホームページ
<https://oshimaseibu.jp/>



渡島西部広域事務組合議会 第1回定例会

令和7年2月28日、第1回定例会を開催し、管理者の行政報告の後、承認2件と、議案4件が原案のとおり承認・可決されました。



審議された議案内容

☆承認第1号 専決処分した事件の承認（職員の給与に関する条例の一部を改正する条例）

令和6年12月13日付け専決処分により、職員の給与に関する条例を改正しました。

内容は、人事院勧告に基づく給与条例の一部改正で、給料表の改定や期末・勤勉手当の支給月数をそれぞれ0.05月引き上げするなどです。

☆承認第2号 専決処分した事件の承認（令和6年度一般会計補正予算（第4号））

令和6年12月13日付け専決処分により、予算に3,677万3千円を追加し、総額を17億3,694万8千円としました。

内容は承認第1号で承認された、給与改定に伴う人件費の増額です。

☆議案第1号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

職員の給与に関する法律の公布に伴い、条例の一部を改正しました。

☆議案第2号 旅費宿泊料の改正に伴う関係条例の整理に関する条例

宿泊料の改定並びに甲地方及び乙地方の区分の見直しを行うため、関係条例を整理しました。

☆議案第3号 令和6年度一般会計補正予算（第5号）

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ4,308万5千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ16億9,386万3千円に補正しました。

☆議案第4号 令和7年度一般会計予算について

令和7年度の予算総額を18億4,123万9千円としました。

前年度と比べて、1億8,005万4千円の増額となりました。

歳出では、人件費と物件費が73.3%、建設事業費が13.0%、その他公債費等が13.7%となっております。

歳入では、構成町負担金が90.5%、し尿処理手数料等の手数料が5.3%、交付金等が4.2%となりました。



令和7年度の建設事業等計画について

100万円以上の建設事業等は24件、事業予算は3億211万3千円となりました。

前年度と比較すると、件数は2件の増、事業予算は1億250万9千円の増となりました。

担当部署	内 容	予算額 (千円)
事 務 局	情報セキュリティポリシー策定業務委託	2,178
衛生センター	汚泥再生処理設備機械オーバーホール	31,064
	汚泥再生処理設備PLC更新工事	19,250
	ごみ処理機械設備オーバーホール	31,105
	一般廃棄物処理基本計画策定業務委託	8,228
	不燃・粗大系磁選機・アルミ選別機更新工事	33,165
	ごみ運搬車 (1台)	10,079
	砂ろ過・活性炭吸着塔配管等交換工事	8,800
松前消防署	防火服 (10着)	4,605
	消防救急デジタル無線更新業務委託	5,536
	防火水槽補修工事 (1基)	2,554
	小型動力ポンプ (1台)	2,459
	消防指令車 (1台)	7,424
	消火栓更新工事 (5基)	6,795
福島消防署	消防救急デジタル無線更新業務委託	5,536
	消防庁舎冷房設備設置工事	17,200
	高規格救急自動車 (1台)	43,500
	消火栓更新工事 (3基)	5,600
知内消防署	特定屋外タンク貯蔵所定期点検業務委託	1,080
	防火服 (6着)	2,763
	高規格救急自動車 (1台)	45,368
	消火栓更新工事 (1基)	2,270
木古内消防署	パソコン (10台)	1,870
	防火服 (8着)	3,684
計	24件	302,113

※高規格救急自動車とは



木古内消防署配備の高規格救急自動車

救急救命士制度が導入され、より高度な救命処置等ができるように、さまざまな資器材が積載された車両です。

高規格救急自動車では、心肺停止など重篤な傷病者に医療行為を行うため、従来の救急車よりも揺れが軽減されたり、天井が高くなったりしています。そのために車体が大きくなったものもあれば、今までとほぼ変わらずコンパクトにまとまっている車両もあります。車内の高さは「人が立って乗れる」という点で共通しています。渡島西部広域事務組合では、全ての救急車が高規格救急自動車であり、救命率の向上に努めています。

令和7年度予算の概要

■歳入予算の状況

今年度の歳入は、各消防署の車両購入事業の増などにより、構成町負担金は1億8,457万3千円増額となりました。

また、衛生センター整備事業数の増により施設整備基金繰入金1,102万4千円の増額など、前年度より1億8,005万4千円増額となりました。



(単位：千円)

予 算 科 目	予 算 額	主 な 内 容
分担金及び負担金	1,666,110	構成町負担金
衛生負担金	470,040	
消防負担金	1,196,070	
使用料及び手数料	98,487	
し尿処理手数料	83,568	収集量15,190㎥
浄化槽汚泥処理手数料	9,359	処理量1,910㎥
ごみ処理手数料	4,240	搬入量800 t
消防手数料	1,320	危険物施設申請等手数料
国庫支出金	0	消防団設備整備費補助金
道支出金	1,881	消防施設整備費交付金
財産収入	5,418	
利子及び配当金	170	基金積立金利子
物品売払収入	5,248	アルミプレス等売却
繰入金	61,215	衛生センター施設整備基金繰入金
繰越金	1	前年度繰越金
諸収入	627	
組合預金利子	2	預金利子
雑入	625	渡島大会開催地助成金
組合債	7,500	衛生債
合 計	1,841,239	

■構成町負担金内訳は、次のとおりです。

(単位：千円)

構 成 町	衛生負担金	消防負担金	負担金計	前年比増減
松 前 町	166,147	358,340	524,487	41,913
福 島 町	133,596	309,393	442,989	79,145
知 内 町	63,080	289,811	352,891	40,882
木 古 内 町	107,217	238,526	345,743	22,633
合 計	470,040	1,196,070	1,666,110	184,573

■歳出予算の状況

今年度の歳出は、衛生関係では衛生センター施設改修工事等の事業費5,321万6千円増額、消防関係では各消防署で消防車両更新購入費など1億3,418万1千円増額により、前年度と比較して1億8,005万4千円増額となりました。

(単位：千円)

予 算 科 目	予 算 額	主 な 内 容
事務局	179,260	
議会費	792	定例会3回、臨時会3回
事務局費	40,314	職員3人、会計年度任用職員1人
監査委員費	714	
公債費 元金	114,541	H22～R4施設整備債等の元金返済
" 利子	1,369	H22～R5施設整備債等の利子返済
前年度会計剰余還付金	1	
退職手当組合清算還付金	0	
衛生センター施設整備基金積立金	19,529	木古内町負担金、浄化槽汚泥処理手数料等積立
予備費	2,000	
衛生センター	498,689	
し尿処理費	316,075	職員3人、会計年度任用職員1人
ごみ再生処理費	147,996	職員1人、不燃・粗大系磁選機・アルミ選別機更新工事
最終処分場処理費	34,618	砂ろ過・活性炭吸着塔配管等交換工事
消防本部	45,891	職員4人、消防救急デジタル無線保守委託
松前消防署	338,701	
松前消防署費	291,150	職員33人、防火服
松前消防団費	18,869	団員数110人
松前施設費	28,682	消防指令車
福島消防署	287,838	
福島消防署費	199,224	職員23人、ガス検知器センサー交換点検
福島消防団費	15,002	団員数64人
福島施設費	73,612	高規格救急自動車
知内消防署	272,789	
知内消防署費	213,338	職員23人、防火服
知内消防団費	10,555	団員数68人
知内施設費	48,896	高規格救急自動車
木古内消防署	218,071	
木古内消防署費	206,054	職員22人、防火服
木古内消防団費	10,646	団員数59人
木古内施設費	1,371	庁舎修繕費
合 計	1,841,239	

■令和7年4月1日現在の職員数について

職員数は114人で、昨年4月と同数です。

(単位：人)

区 分	事務局	衛 生 センター	消 防					合 計
			本 部	松 前	福 島	知 内	木古内	
7 年 度	4	5	4	33	23	23	22	114
6 年 度	4	5	4	33	22	23	23	114

※事務局・衛生センターは、会計年度任用職員各1名を含む

衛生センターからのお知らせ

〈ごみの分別について〉

過去に、紙ごみに燃やせるごみや、モバイルバッテリーなどが混入している事がありました。このように本来の収集日に、異なる種類のごみが混入している事があります。特にモバイルバッテリー等に使用されているリチウムイオン電池は、強い衝撃で発火するため、事故や火災の原因になります。

今一度、ご家庭で実施しているごみの分別方法と、ごみの出し方の再確認をお願いします。

下記の表に、ごみを分別するときの注意点を簡単にまとめました。ごみ出しの際は、町のホームページや分別辞典なども確認して、正しいごみの分別にご協力くださいますようお願いいたします。

★分別のポイント

ごみの種類	分別するときの注意点
燃やせるごみ	①生ごみは必ず、十分に水切りをしてください。
その他プラスチック	①プラマークの付いたものが主な対象です。 ②容器の中を洗い、汚れを落としてください。 ☝臭いや汚れが落ちないものは燃えるごみへ
カン・ビン・ペットボトル	①カン・ビンにはアルミマークやスチールマークが、ペットボトルはPETマークの付いているものが主な対象です。 ②容器の中を洗い、潰さずに出してください。
燃えないごみ	①スプレー缶などは使い切ってから数か所に穴を開けるように。 ②ガラス・食器などの割れ物、刃物は怪我をしないよう厚紙などに包んで出してください。
ダンボール・古紙・紙パック等	①ジュース・牛乳等の紙パックは中を洗い、乾燥させてから紐で束ねて出してください。 ②地域の集団回収なども利用してください。

※リチウムイオン電池の取り外しのできない電化製品等は、各役場の廃棄物担当課で回収をしております。



〈肥料「エコクリーンおしま」無償提供について〉

衛生センターでは、し尿処理の工程で生じた汚泥から肥料を生産しており、町民の方を対象に無償提供しております。現在、肥料の個数制限はかけておりませんので、お求めの方は衛生センターにご連絡ください。(☎0139-47-2201)



個数制限はありません!



●連絡はお早めに!

消防本部からのお知らせ

叙勲伝達式が令和7年3月12日に木古内町役場にて行われ、鈴木木古内町長から伝達されました。

高齢者叙勲で瑞宝単光章を受章しました

受章者 元木古内消防団 副分団長 ^{とのざき きよかつ} 外崎 喜代勝 氏

外崎氏は昭和32年に消防団員として拝命され、52年余りの永きにわたり多くの災害現場においてご活躍され、木古内消防団副分団長として他の団員の模範となるべく消防団活動のほか多岐にわたり地域住民のためにご尽力されました。

この度、その功績が称えられ、瑞宝単光章を受章されました。



鈴木木古内町長 外崎氏 石塚木古内消防署長

(高齢者叙勲とは)

国家または公共に対して功労があり、これまでに春秋叙勲を受章されていない方へ年齢88歳に達した機会に勲章を授与しています。

異動のお知らせ

職員

令和7年4月1日付

消防本部

- ・大野 泰 輔
消防課主幹兼管理係長
- ・吉田 剛
消防課消防指導係長
- ・庭 洸 介
消防課管理係主任
兼消防指導係主任
(知内消防署より異動)
- ・木田 悟
管理課長
- ・佐々木 友 彦
消防課長
- ・藤村 規 行
管理課主幹兼指導係長
- ・野村 洋 輔
江良出張所係長
- ・高山 亨
消防課警防係長
- ・木村 直 人
管理課管理係主査
- ・新井田 裕 真
消防課救急係主任
- ・渡辺 純 一
管理課指導係主任
- ・田原 壯 汰
消防課警防係主任

福島消防署

- ・川村 健 太
消防課救急係主任
- ・佐々木 大 志
江良出張所係主任
- ・小野寺 步 輝
管理課管理係主任
- ・渡邊 一 史
警防課主幹
- ・菊地 拓 也
消防課救急係長
- ・小美浪 航
消防課救急係主査
- ・谷 藤 翔 太
消防課警防係主任
- ・富山 省 吾
兼防災係主任
- ・工藤 拓 摩
消防課警防係主任
- ・松本 穂 人
兼防災係主任
- ・上田 楓
管理課指導係
- ・大嶋 茂
管理課主幹
(消防本部より異動)
- ・谷口 豊
消防課主幹
- ・川渕 正 昭
管理課主幹兼管理係長

知内消防署

- ・西村 淳
消防課救急係長
- ・船板 克 志
消防課警防係長
- ・永田 卓
消防課救急係主査
- ・谷藤 健 太
兼防災係主査
- ・相馬 大 佑
管理課特殊災害係主任
- ・伊吹 翼
兼指導係主任
- ・城地 康 哉
兼救急係主任
- ・高橋 法 人
兼特殊災害係主任
- ・滝川 洋 佑
管理課主幹
- ・吉田 兼 太
消防課警防係長
- ・松井 光 也
管理課指導係長
- ・太田 竜 刀
消防課救急係長
- ・小川 大 樹
管理課管理係主査
- ・吉村 彰 馬
消防課警防係主任

木古内消防署

- ・石川 将
消防課防災係主任
- ・横田 悠 佑
消防課警防係主任
- ・阿部 一 樹
管理課管理係主任
- ・木村 尊
消防課警防係
- ・藤塚 勝 洋
消防課警防係
- ・池内 新
消防課警防係
- ・滝谷 理 央
(木古内消防署)
- ・佐藤 周
(木古内消防署)
- ・道上 啓 司
(知内消防署)

退職

令和6年12月31日付

新採用職員

令和7年4月1日付

福島消防署

- ・熊谷 琥太郎
消防課警防係

知内消防署

- ・木村 尊
消防課警防係
- ・藤塚 勝 洋
消防課警防係

木古内消防署

- ・池内 新
消防課警防係



消防団員募集中!!



消防団について詳しく知りたい方は、お住いの各消防署へお気軽にご連絡ください。

松前消防署 0139-42-2119
知内消防署 01392-5-5064

福島消防署 0139-47-2119
木古内消防署 01392-2-2058

各消防署の活動



1/26 文化財防火デー放水訓練

松前消防署



4/6 千軒分団放水訓練

福島消防署



4/7 新規採用者教育訓練(空気呼吸器操法)

知内消防署



4/4 新規採用者教育訓練(梯子取扱い訓練)

木古内消防署

新採用職員の抱負

令和7年4月1日付で採用された職員を紹介します



福島消防署

くまがい ことたろう
熊谷 琥太郎 (18歳)
(松前町出身)

一人前の消防士になり、地域の方々を守るため、努力を惜しまず日々の訓練や勉強に励んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



知内消防署

きむら たける
木村 尊 (20歳)
(函館市出身)

一日でも早く消防士として頼られる存在となるよう日々訓練に励み頑張っていきたいです。



知内消防署

ふじつか まさひろ
藤塚 勝洋 (23歳)
(札幌市出身)

町内の皆様の安全を守るため、いち早く仕事を覚え、貢献出来るよう頑張ります。



木古内消防署

いけうち あらた
池内 新 (19歳)
(八雲町出身)

1秒でも早く一人前の消防士となり、町民の生命、身体及び財産を守るよう日々の鍛錬を怠らずに精進して参りますので、よろしくお願いいたします。

小型動力ポンプ積載車 (3/14 納車)
配置場所：松前消防団茂草消防器具置場



海峡 68号

令和7年5月発行

発行人 渡島西部広域事務組合
(松前町・福島町・知内町・木古内町)

〒049-1331
北海道松前郡福島町字三岳45-1
TEL 0139-47-3511 FAX 0139-47-2496

印刷 阿部総合印刷株式会社